

《グラフィア》
書初め (1月 本校書道室にて)
高学年なかよし集会 (1月 本校体育館にて)

《序 文》
往還と微分

小林 毅 (1)

【主題】

「自律的に学ぶ子どもを育てる『奈良の学習法』」
～一人ひとりの探究を生かす学び合い～
探究をつなげる相互学習①

朝の会・自由研究発表で育む相互学習の力

阪本 一英 (4)

個の考えを深める相互学習

～「けいこ(算数)」における教師支援の在り方を考える～

三井 栄治 (10)

《特別寄稿》

草創期における奈良女高師附小「特別学級」の特徴と
道徳的な教育目標について — 附小所蔵資料にも言及して

阪本 美江 (16)

◆子ども記 お楽しみ会を開こう

河田 慎太郎 (22)

【実践】

令和4～7年度、研究開発学校について

阪本 一英 (24)

密を避けて実践できる「造形遊び」題材の開発と授業実践

—「影を分身・合体させると」けいこ(造形) 四年—

服部 真也 (30)

自ら気づき考える子どもを育てる国語学習

～題名の意味を考える学習(「モチモチの木」光村図書・三年下)～

井平 幸子 (36)

プログラミングで動かそう！Minecraft編

～様々な状況下で考える力を伸ばす～

中村 征司 (42)

他教科とも結びながら、音楽の表現へと繋げる

天池 美穂 (48)

栄養教育実習の概要

～奈良女子大学(本学)との連携～

太田原 みどり (54)

◆なかよし 『他者との結びつきから考えるなかよし』

辻村 琳 (60)

《実践寄稿》

《図画工作科における児童の活動を捉えなおす。》

～「さぐる活動」を、造形活動の中心として～

河野 愉平 (62)

◆子ども記 一人ひとりの学び

朝倉 慶子 (68)

会員のひろば (70) あとがき (72)

表紙絵：服部真也、カッター絵：服部真也

